

# ECO NEWS



## みんなのちから？

地球環境のためにできることはたくさんあります。しかしながら、私たちは自分が少し動いたくらいでは、世の中は変わらないと思込んでしまいますよね。でも、それはちょっと違うみたいです。

例えば、ひとりが1割りの電気を節約したくらいで、世の中が変わる実感はないですよね。または、紙や家具などで使用する木材を、1割減らしたくらいで何が起きるといふの？と思いますよね。しかし、変わります。まず、この数字を見てください。

現在日本にある発電装置は次の通りです。

- ・原子力発電装置の数が 約55基
- ・火力発電装置が 約350基
- ・日本が1年間で切り倒す木材 約1億本

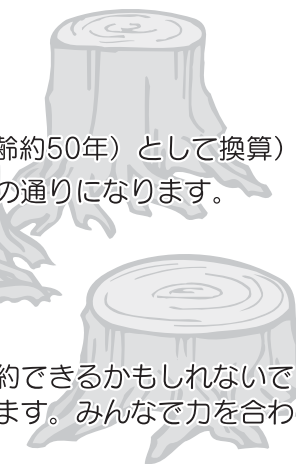
(※木材については、1本の大きさを直径0.4m、長さ7mの木材(スギで樹齢約50年)として換算)

次にこの数字を見てください。みんなで電気や木材を1割節約するだけで次の通りになります。

- ・原子力発電装置が約5基不要になる(発電所に換算して約1.5箇所)
- ・火力発電装置が約35基不要になる(発電所に換算して約15箇所)
- ・木材は約1千万本が不要になる。

これは驚きですよ。

2割節約できれば、すごいことになります。もう少し頑張って3割くらい節約できるかもしれないですね。だから今、「できることからやる」のは、とても大切な事だと私は思います。みんなで力を合わせて、節電の冬を乗り越えてみせましょうね!!



## ロビーコンサート

11月18日、秋の楓コンサートと題しまして、金管楽器による演奏が開催されました。普段あまり馴染みの少ない、アルプスホルンを使った演奏を楽しむことが出来ました。札幌では初雪が降る中でしたが、沢山の患者様、ご家族が演奏を聴きに集まっていたいただき会場内はとても温かな雰囲気になりました。



## 編集後記

あっという間に秋が過ぎ、雪景色が広がりました。寒い日が続きますが、皆様風邪などひかれていませんか？2012年はロンドンオリンピックが開催されたりと、日本全体が活気にあふれていましたね。地域連携推進室でも、新しい行事ごとを企画することができ、充実した一年となりました。これからも一同力を合わせていきますので、2013年も札幌西円山病院をどうぞよろしくお願いいたします。

すべての  
お問い合わせは

郵便

〒064-8557  
札幌市中央区円山西町4丁目7-25  
札幌西円山病院 地域連携推進室内  
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい!

電話 (011) 644-1380  
FAX (011) 642-4347

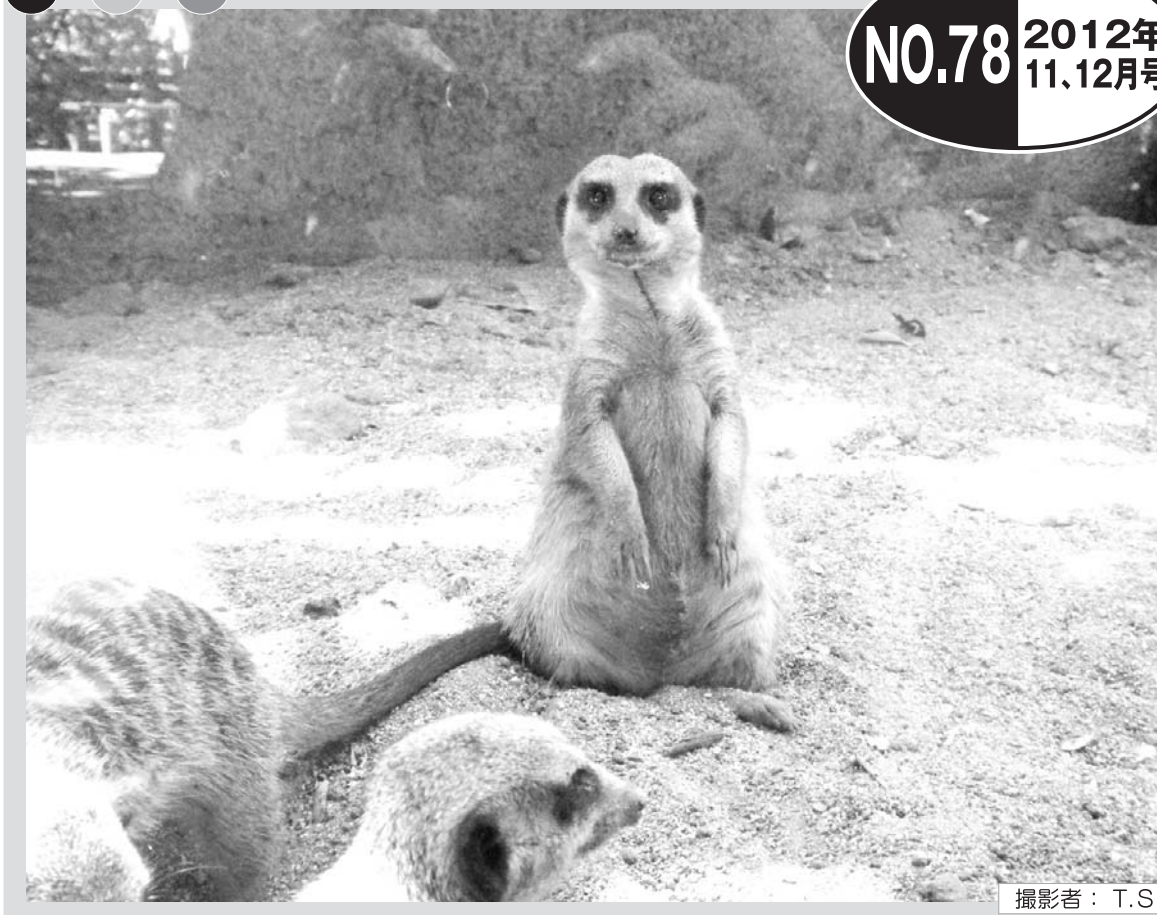
医療法人 溪仁会

[医療法人溪仁会 札幌西円山病院 広報誌]

# にしまるやま通信

NISHIMA YAMA TSUSHIN SHIMARUYAMA TSUSHIN NISHIMAYAMA TSUSHIN

NO.78 2012年  
11.12月号



撮影者：T.S

- 診療技術部薬剤科のご紹介Vol.2
- ボランティア研修会
- リラクゼーションボランティア
- ECO NEWS
- ロビーコンサート
- 編集後記

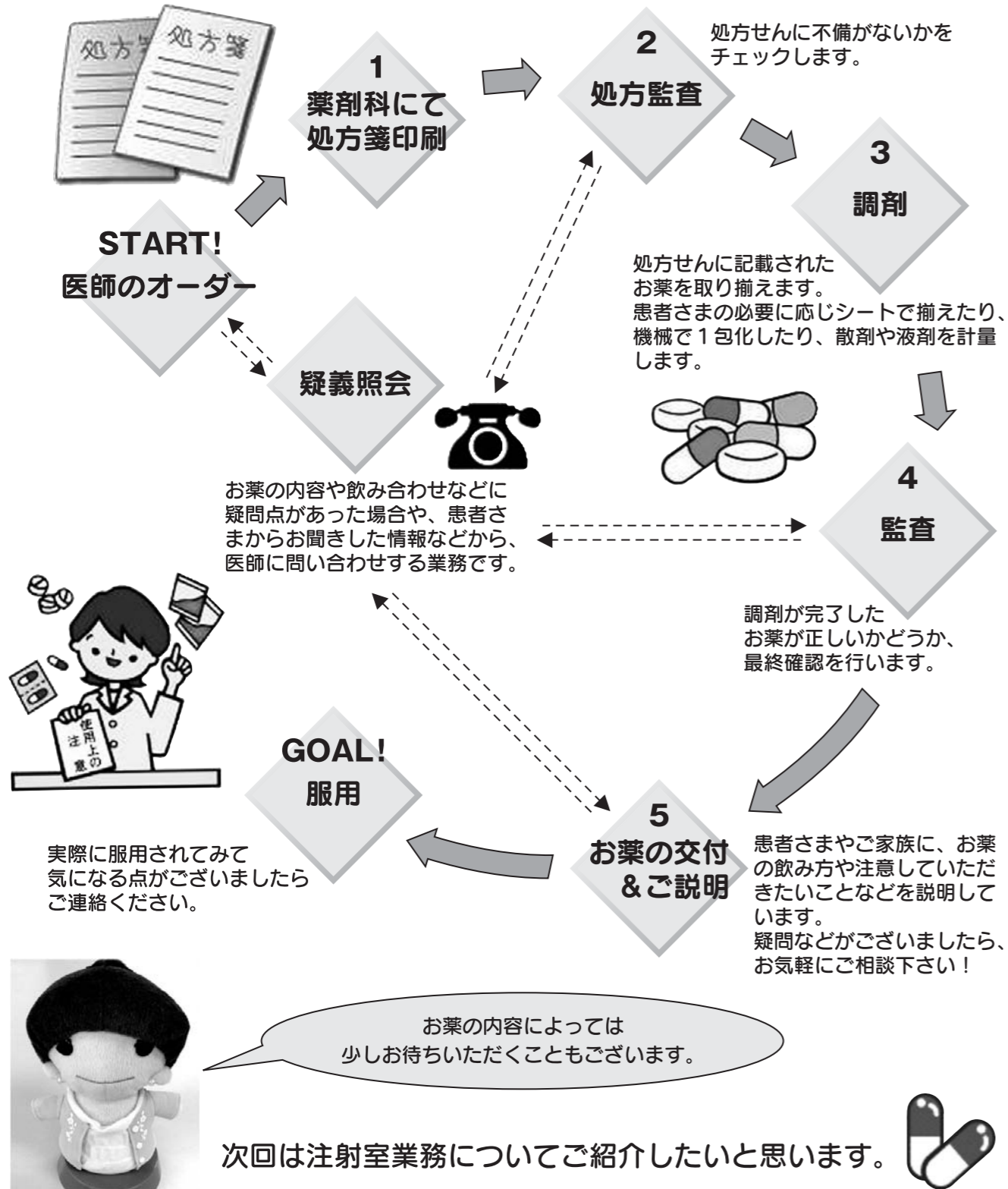
## \* \* 札幌西円山病院のご案内 \* \*

- 診療科目 内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
- 病床数 866床(障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設)

# 診療技術部薬剤科のご紹介 Vol.2

今回は薬剤科の調剤室業務についてご紹介したいと思います。

調剤室では主に内服薬や外用薬の調剤を薬剤師が行っています。処方せんを受け付けてから、病棟や患者さまの元へお薬が手渡されるまでの流れをご紹介します。



# 銀の舟 ボランティア研修会 「認知症を知ろう～関わり方のポイント～」

10月31日(水)に当院ボランティアグループ「銀の舟」ボランティア会員を対象に研修会を開催し、19名のボランティアさんが参加されました。老人看護専門看護師の資格を持つ当院地域連携推進室・副室長の鈴木が講師となり、「認知症を知ろう～関わり方のポイント」というテーマで行いました。認知症の患者様が増えてきているので、病状や患者様との関わり方についての講演をいただきました。研修内容としては前半は講義、後半はDVDを使って、こういった場面ではどうしたらよいかをボランティアさん自身にも考えていただきました。

研修後には参加された方にアンケートを行いました。多くの方にとっても参考になったとご好評いただきました。今後、認知症の患者様と病棟で関わるボランティア活動の企画を視野に入れて検討していく予定です。



ボランティアグループ「銀の舟」では、新規のボランティアさんを募集しております。ご興味のある方は、是非ボランティア事務局までお問い合わせください。 ボランティアグループ「銀の舟」事務局 ☎011-644-1380(地域連携推進室直通)

# リラクゼーション ボランティア

札幌ベルエポック美容専門学校



11月15日(木)、新しい行事活動として「リラクゼーションボランティア行事」を開催致しました。札幌ベルエポック美容専門学校の学生13名に来院して頂き、患者様にメイク・ネイル・ハンドマッサージを体験してもらいました。口紅や頬紅をつけた患者様からは多くの笑顔が見られ、若い学生さんと交流する事でさらに気持ちも明るくなって頂けたのではないかと思います。今後も皆様に楽しんで頂けるような活動をご提案させて頂きたいと思っております。

